

社会・労働関係文献月録

・分類表は1991年5月号に掲載されています。
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail 可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引させていただきます。

法政大学大原社会問題研究所編

☎ 042-783-2305

東京都町田市相原町 4342 (〒 194-0298) F. 042-783-2311

2005. 3. 1 ~ 2005. 3. 31 受け入れ分

(文献資料名)

(著者名) (収録誌名) (巻-号) (月 号)
 *印単行書の場合→ (発行所) (判・頁) (刊行年月)

I 理論・一般

0. 総記

エンゲルスの『資本論』第二巻の編集原稿をめぐって (座談会)

(大野節夫 大村泉 久保誠二郎 柴田信也 早坂啓造 宮川彰 守健二 八柳良次郎)	経済	110	04.11
福祉国家と社会主義市場経済システム	広井良典	週刊社会保障	2306 04.11. 1
「ケア・ワークの評価」論の視座	森川美絵	人文学報 (東京都立大)	350 04. 3
善の構想としての福祉国家「論」	成 垠樹	ソシオロゴス	28 04. 9
「福祉社会論」の再考	金 成垣	ソシオロゴス	28 04. 9
グラムシ「市民社会」概念の構造	鈴木富久	桃山学院大学社会学論集	38-1 04. 7
外国籍女性に対するDV	福岡由里子	国際公共政策研究 (大阪大)	9-1 04. 9
男女共同参画社会基本法五年の到達を考える	坂下久美子	前衛	785 04.12
福祉政策再編とジェンダー平等	宮本太郎	社会運動	296 04.11
平成16年版労働経済白書について (対談) (小野旭 藤井宏一)	厚生労働		59-10 04.10
*高齢者就業の経済学	清家篤, 山田篤裕	日本経済新聞社	B6.244 04.10
*「日本労働調査論」拾遺		山本潔 (私家版)	A5.156 04.10
*私論東京大学における研究体制と労働問題研究史		山本潔 (私家版)	B5.1冊 04. 9
*開発途上国におけるグローバル化と貧困・不平等	リチャード・コール編著 及川裕二訳	明石書店	A5.176 04.11
*村落社会と「出稼ぎ」労働の社会学	矢野晋吾	御茶の水書房	A5.298 04.11
*比較コーポレート・ガバナンス論	菊沢研宗	有斐閣	A5.296 04.11
*人権保障の新たな展望	アジア太平洋人権情報センター	(発売: 解放出版社)	A5.143 04. 3
*資本蓄積と失業・恐慌	蛭原良一	法政大学出版局	A5.303 04. 7
*ケアの社会学	三井さよ	勁草書房	B6.256 04. 8
*丸山真男	水谷三公	筑摩書房	B40.316 04. 8
*徹底検証大学法人化	中井浩一	中央公論新社	B40.350 04. 9
*女性をめぐる法と政策	高橋 保	ミネルヴァ書房	A5.432 04.10
*セクシュアル・ハラスメントの法理 改訂版	山崎文夫	労働法令	A5.522 04.10
*紛争下のジェンダーと民族 シンシア・コウバーン著	藤田真利子訳	明石書店	B6.392 04.10
*軍事組織とジェンダー	佐藤文香	慶応義塾大学出版会	A5.478 04.12
*エコフェミニズムの可能性		天理大学おやさと研究所	B5.105 03. 3
*少子化のジェンダー分析	目黒依子, 西岡八郎編	勁草書房	A5.230 04.12
*女性と経済 クラウディア・フォン・ヴェールホフ著	伊藤明子訳	日本経済評論社	A5.264 04.12
*男女共同参画社会へ	坂東真理子	勁草書房	B6.232 04. 9

*女性のデータブック 第4版	井上輝子, 江原由美子編	有斐閣	A5.321	05.1
*世界の厚生労働 2004	厚生労働省編	TKC出版	A4.258	04.10
*産業医学総合研究所年報 平成15年度		産業医学総合研究所	A4.194	04.12
1. 労働論				
*働くということ		日本経済新聞社	B6.291	04.12
2. 労使(資)関係論				
特集 コンプライアンスと労働関係		日本労働研究雑誌	530	04.9
「内部告発」と労働法(水谷英夫) 内部告発の社会心理学的考察(新田健一) CSR経営と雇用・労働(安生 徹) 企業倫理・コンプライアンスの実務的考察(笹本雄司郎) 企業の社会的責任と雇用・労働問題(足達英一郎) コンプライアンス経営に労働組合はどう対処していくのか(徳山 誠)				
“新鋭”製鉄所における運輸部門の合理化と社外企業の労働	上原慎一			
		北海道大学大学院教育学研究科紀要	94	04.10
新規高卒就職の変化と進路指導	浅川和幸	北海道大学大学院教育学研究科紀要	94	04.10
鉄鋼大手Y社の「人事・処遇制度」	藤澤建二	北海道大学大学院教育学研究科紀要	94	04.10
鉄鋼業における保全工の労働と教育訓練	上原慎一	北海道大学大学院教育学研究科紀要	94	04.10
鉄鋼業の合理化と労使関係	木村保茂	北海道大学大学院教育学研究科紀要	94	04.10
鉄鋼業の労働と教育訓練	永田萬享	北海道大学大学院教育学研究科紀要	94	04.10
北海道立盲・聾・養護学校介護職員の職務内容と教育訓練	飯田 茂			
		北海道大学大学院教育学研究科紀要	94	04.10
3. 労働経済論(含 賃金論)				
代替的労働市場	三崎一明	追手門経済論集	39-1	04.9
日本における技術的ショックと総労働時間	R.Anton Braun, 塩路悦朗	経済研究(一橋大)	55-4	04.10
成果主義(業績給)の内的モチベーションへの効果の検討	武脇 誠	東京経大会誌	240	04.7
従業員年取の決定要因	永野 仁	明治大学社会科学研究所紀要	42-1	03.10
Aggregate labor demand in dual labor markets	Kenji Azetsu	六甲台論集(神戸大)	51-2	04.7
生産ショックに対する企業規模別の雇用調整	檜 康子	六甲台論集(神戸大)	51-2	04.7
4. 経営労務論				
Lean production, learning and innovation among the industry (Volkswagen, Daimler-Chrysler and BMW)	“Big Three” leaders of the German automotive	Nobutaka Kazama	明大商学論叢	86-2 04.1
5. 社会政策, 社会福祉, 社会保障論				
日本社会保険の特質	玉井金五	経済学雑誌(大阪市立大)	105	04.10月別冊
福祉契約論についての社会法的瞥見	山田 晋	社会学・社会福祉学研究(明治学院大)	117	04.3
英国におけるソーシャルケアの標準化	川田誉音	日本福祉大学社会福祉論集	109	03.8
精神科ソーシャルワーカーのエンパワーメントアプローチに基づく精神保健福祉実践活動				
	栄セツコ	桃山学院大学社会学論集	38-1	04.7
「転換期の社会福祉」と社会福祉研究の課題	加藤蘭子	立命館産業社会論集	40-1	04.6
*福祉の市場化をみる眼	渋谷博史, 平岡公一編著	ミネルヴァ書房	A5.319	04.10
*戦後社会福祉基本文献集 第1~3期 解説・解題集		日本図書センター	A5.100	04.11
7. 労働科学, 人間工学				
An accident-risk assessment study of temporary piece rated workers				
Asim Saha/Takiar Ramnath/Ramendra Narayan Chaudhuri/Habibullah Nasrullah Saiyed		Industrial Health	42-2	04.4
Effects of night work on urinary excretion rates of 6-sulfatoxymelatonin, norepinephrine and estriol in pregnant women				
Hazuki Yamauchi		Industrial Health	42-2	04.4
Participatory approaches to improving safety and health under trade union initiative				
Tsuyoshi Kawakami/Kazutaka Kogi/Naoki Toyama/Toru Yoshikawa		Industrial Health	42-2	04.4
Quantitative assessment of bone marrow cellularity by magnetic resonance imaging in workers with long term exposure to solvents				

- Hae-Kwan Cheong/Dae Seob Choi/Keon Uk Park/Jung Ran Kim/Kyung-Im Ha/Hwan Jung Yun/Seoung-Oh Yang/Yangho Kim Industrial Health 42-2 04.4
 特集 ヒューマンケアサービスと人間工学 労働の科学 59-12 04.12
 介護をする人の作業関連運動器障害（車谷典男 森田徳子）身体ケアの新発想（山崎信寿）福祉ロボットの現状と可能性（山羽和夫）スキャンジナビアにおけるユニバーサルデザイン（ダーグ・クリングスゲット）介護福祉機器の人間工学（松田文子 水野有希）

II 労働問題

10. 総記

- 先進諸国の少子高齢社会への対応 川崎一泰 東海大学紀要政治経済学部 36 04.9
 特集 若年層の動向と協同 生活協同組合研究 345 04.10
 若者の就業状況変化の背景と影響（小杉礼子）若年層組合員の家族構成と生活（近本聡子）移行の危機にある若者と社会的サポート（インタビュー）（宮本みち子）
 ILO条約とニッポン労働事情 鈴木宏昌, 柳川和夫, 酒井一博, 大森真紀, 宮里邦雄, 高橋清一
 ひろばユニオン 511 04.9
 *若者に希望と誇りをもてる職業を 高梨 昌 社会経済生産性本部生産性労働情報センター A5.83 04.11
 *サラリーマン、やめました 田澤拓也 小学館 B6.271 04.12
 *入社資格は「60歳以上」 平野茂夫 サンマーク出版 B6.238 04.4
 *コミュニティ・ビジネスの多様な展開を通じた地域社会の再生に向けて
 厚生労働省雇用創出会議 A4.73 04.6
 *労働市場サービス産業の動向と課題 雇用開発センター A4.91 04.6
 *出生前後の就業変化に関する統計 厚生労働省大臣官房統計情報部 A4.352 04.9

11. 雇用・労働市場

- 都道府県別の失業率と雇用変動 小崎敏男 東海大学紀要 政治経済学部 36 04.9
 大学生の就職活動に関する実証的研究 木谷光宏, 根本 孝 明治大学社会科学研究所紀要 42-1 03.10

12. 労働条件

- 電機産業における構内請負労働の実態 戸室健作 大原社会問題研究所雑誌 550/551 04.9/10
 *IMF-JC加盟各国各組合労働諸条件一覧 第1,2巻 2004年度
 全日本金属産業労働組合協議会 A4.2冊 04.12

13. 賃金問題

- 日韓賃金比較分析の限界と課題 洪 聖協 経済集志（日本大） 74-2 04.7
 産労総合研究所調査 2004年諸手当の現状と今後の意向に関する調査
 産労総合研究所 賃金事情 2462 04.10.5
 本誌独自調査 2004年度モデル賃金・年収調査 労務行政研究所編集部 労政時報 3641 04.11.12
 年休をめぐる法律問題Q&A（3） 渡邊 岳 労務事情 1062 04.10.1

14. 労働時間

- 特集 グローバル化時代の労働時間制度の方向 世界の労働 54-10 04.10
 欧州の労働時間をめぐる動き（報告）（久谷與四郎）EU労働時間指令の改正案とその影響（報告）（濱口桂一郎）グローバル化と、これからの労働時間制度について（田中清定）ホワイトカラーの労働時間制度（小島 明）労働時間をめぐるILO基準と日本の課題（斎藤 周）メンタルヘルスの確保と長時間労働への対応（報告）（島津美由紀 青木克己）
 経営社会学と労働時間 面地 豊 桃山学院大学総合研究所紀要 30-1 04.7
 特集 企画業務型裁量労働 労務行政研究所編集部 労政時報 3640 04.10.22
 企画業務型裁量労働制導入マニュアル 大沢正子 労政時報 3640 04.10.22

15. パート・派遣・家内労働

- Career formation and balanced treatment of part-time workers Michio Tsuchida
 Japan labor review 1-4 04.Autumn
 雇用主としての派遣会社の役割 鹿生治行 大原社会問題研究所雑誌 550/551 04.9/10
 若者のフリーター・無業化と今後のキャリア形成支援のあり方 小杉礼子 関西経協 58-10 04.10

パート・アルバイトを定着させる能力開発の方向性を考える	佐々木清子	企業と人材	845	04.10.5
非正規労働者のメリット・デメリット 能力開発の重要性と課題	上村聡子	産業訓練	590	04.11
特集 たちあがる非正規労働者	飛磔		44	04.秋
東芝府中における闘いの継続と非正規労働者の抵抗（松野哲二）十二万人ゆうメイト組織化への挑戦と均等待遇の実現を！（土屋純一）外国人研修生・技能実習生の労働実態から見えてくるもの（早崎直美）アメリカ労働運動のニューボイスについて（戸塚秀夫）寄せ場－公園－路上を貫く労務支配の構造（松原秀晃）公共部門非正規労働者の実態と差別解消のための提言（バク・ヨンサム 訳：金元重）				
特集 在宅・SOHOワークという働き方	ビジネス・レーバー・トレンド		355	04.10
在宅ワーカーの保護の在り方に関する一考察（田原孝明）在宅ワークの過去・現在そして未来は？（座談会）（堀越久代 山口智子 神谷隆之 司会：亀山直幸）				
特集 「フリーター」と教育的支援	部落解放研究		160	04.10
社会的に不利な立場に置かれたフリーターとジェンダー（内田龍史）フリーターの「語り」からみた学校教育の課題（中村清二）被差別部落出身の若者への地域就労支援事業に関する若干の考察（フリーター問題研究会事務局）高校中退問題に挑戦する都立高校（鈴木高弘）				
パート・契約社員管理の実態	労務行政研究所編集部	労政時報	3639	04.10.8
*パート・契約・派遣・請負の人材活用	佐藤博樹編著	日本経済新聞社	B40.169	04.10
16. 女性労働				
日本の女性労働	鈴木春子	統計	55-10	04.10
中年既婚女性における就労・社会参加・家庭内役割の精神健康への影響と家族要因の調整効果				
	吉井清子	日本福祉大学社会福祉論集	110	04.2
*女のシゴト道	大田垣晴子	文藝春秋	B6.134	04.9
17. 中高年労働				
“イマジン”の壮大な「夢」に高齢者差別の解消を展望しよう	安川寿之輔	あごら	298	04.10
高年齢者雇用支援月間	エルダー		26-10	04.10
特集 高年齢者雇用開発フォーラム 65歳雇用時代とその働き方をめぐって	エルダー		26-11	04.11
六〇歳以降の雇用確保策の準備にすぐにも取り組むべき必要が（佐藤博樹）空調機製造部門における高齢者の就業機会拡大の取り組み（報告）（木村 茂）高齢法の改正に対応した中高年齢者雇用制度の導入のために（佐藤博樹 石塚邦明 木村茂 山口典浩）				
高年齢労働者の雇用を巡って	先見労務管理編集部	先見労務管理	1259	04.10.25
18. 障害者労働				
障害者の職場適応促進のためのトータルパッケージ	刎田文記	職リハネットワーク	55	04.9
知的障害者の職場におけるパソコン利用に向けて	岡田伸一	職リハネットワーク	55	04.9
19. 外国人労働				
移住外国人労働者の諸問題について	金属労働研究所編集部	金属労働研究	72	04.11
外国人と国民健康保険	稲森公嘉	週刊社会保障	2302	04.10.4
少子高齢化と外国人労働者問題	梶田孝道	生活経済政策	510	04.11
特集 外国人労働者		日本労働研究雑誌	531	04.10
日本の労働力需給ギャップと外国人労働者問題（後藤純一）外国人労働者問題の現状（小川 誠）				
外国人労働というリアルでグローバルな問題	野川忍, 栗田博, ティン・ウィン, 河野香, 須賀恭考			
	連合		17-6	04.9
*講座グローバル化する日本と移民問題 第2期 第6巻	駒井洋編著	明石書店	B6.382	03.12
*外国人に夢を与える社会を作る	坂中英徳	日本僑報社	B40.132	04.8
21. 労災、職業病、健康問題				
A study on the effect of lead on event-related potentials among lead-exposed workers				
Mamoru Hirata/Hiroshi Kosaka/Toshiaki Yoshida	Industrial Health		42-4	04.10
Diesel exhaust particles in the work environment and their analysis				
Mariko Ono-Ogasawara/Thomas J. Smith	Industrial Health		42-4	04.10

Effects of static load on the weight and protein content in the leg muscles of the mouse	Satoru Ueno/Kazuhito Yokoyama/Makoto Okuno/Rui-Sheng Wang/Yosei Fujioka Yasuki Kobayashi	Industrial Health	42-4	04.10
Exposure to urban pollutants and serum levels of IgG anti herpes simplex virus type 1	Francesco Tomei/Maria Valeria Rosati/Tiziana Paloa Baccolo/Monica Gaballo/Manuela Ciarrocca/Enrico Tomao	Industrial Health	42-4	04.10
Fatal occupational injuries in the construction sector in Kocaeli,Turkey,1990-2001	Basar Colak/Nilay Etiler/Umit Bicer	Industrial Health	42-4	04.10
Lead levels in urine of never-smoking adult women in non-polluted areas in Japan, with references to cadmium levels in urine	Yoshinari Fukui/Takafumi Ezaki Teruomi Tsukahara/Jiro Moriguchi/Katsuya Furuki/Satoru Okamoto/	Hirohiko Ukai/Masayuki Ikeda	Industrial Health	42-4 04.10
Malignant pleural mesothelioma in parts of Japan in relationship to asbestos exposure	Takumi Kishimoto/Shinji Ozaki/Katsuya Kato/Hideyuki Nishi/Kenichi Genba	Industrial Health	42-4	04.10
Occupational health education and collaboration for reducing the risk of lead poisoning of workers in a battery manufacturing plant in Thailand	Srirat Lormphongs/Ikuharu Morioka/Nobuyuki Miyai/Hiroichi Yamamoto/Chalermchai Chaikittporn/Thirapong Thiramanus/Kazuhisa Miyashita	Industrial Health	42-4	04.10
被災者の立場からの提起 労災補償制度改革の視点	織田晋平	安全センター情報	312	04.10
労災職業病相談マニュアル草稿	川本浩之	安全センター情報	312	04.10
労働災害の民事損害賠償と労災保険 (320)	安西 愈	月刊ろうさい	55-10	04.10
特集 これからの企業におけるカウンセリングのあり方		働く人の安全と健康	55-10	04.10
自己啓発・キャリアアップ支援（キャリア形成）とメンタルヘルス支援（小林祐一）				
キャリア発達支援としてのメンタルヘルスケア（金井利英子）				
特集 夜勤労働とその健康への影響		労働と医学	83	04.10
夜勤規制の国際的動向と日本の現状（講演）（村上剛志）夜勤労働とその健康への影響（講演）（渡部真也）				
主要判例における、うつ病等の取り扱いと判断基準	玉木一成	労働法学研究会報	2338	04.8.1
現場と医療をつなぐ産業医のマネジメント機能	小林祐一	労働法学研究会報	2340	04.9.1
22. 労働者意識				
新世代の職業観とキャリア	田島博実	UIゼンセンコンパス	54-9/10	04.9/10

Ⅲ 労働運動

30. 総記				
特集 自治体における公務労働を考える		社会主義	505	04.11
ゴミ有料化、浄化槽清掃の民間委託反対の闘いから（沢木司郎）パート化する学校給食現場で（生駒弘志）保育職場で本来の福祉を追求する（安田敏子）児童館は地域の子育て支援の最前線（新井好江）公立保育園の「民間委託・民営化に求められる一〇カ条」をまとめて（普光院亜紀）公共サービスの民間開放に抗して（高橋俊夫）				
沖縄集会－画期的成功と今後の課題	田中一紀	地域と労働運動	49	04.11
特集 成果主義と労働組合		労働調査	424	04.9
人材価値向上型の成果主義を目指して（守島基博）電機産業における賃金制度改定の動向と労働組合の取り組み（加藤 昇）成果主義的賃金・人事処遇制度の導入事例と労働組合の対応（神埜一雄）成果主義について考える（石井繁雄）能力・成果重視型人事・賃金処遇制度の導入拡大に対する労働組合の対応（吉田和道）成果主義と労働組合の課題（今野浩一郎）成果主義的賃金・人事処遇制度の導入拡大に対して（木住野微）成果主義的賃金制度の導入状況と問題点（栗田 博）				
* 選択と集中	都留康他編	有斐閣	A5.294	04.7

31. 労働組合・運動論

特集 同盟結成40年	改革者	532	04.11
岐路に立った労働運動（山口義男）労働運動の現在と未来（逢見直人）			
労働市場の転換と労働運動の課題（下）	後藤道夫	月刊全労連	93 04.10
生き生きとした団結をつくるために	小林宏康	国公労調査時報	504 04.12
特集 グループ労連	産政研フォーラム	64	04.Autumn
グループ労連の役割は終わったのか（酒向真理）企業組織再編とグループ労連の役割（久本憲夫）国際的ななかでの労使関係（清家 篤）			
特集 「個の孤立」時代の青年運動	社会主義	504	04.10
個の「孤立」と向き合う（吉田雅人）青年の思いをどう共有するのか（長谷川平蔵）郵政職場の思いとぶつかり（坂本 隆）仲間の職場復帰をとおして（伊達直人）参院選を青年と取り組んで（田中勝一）「日朝青年友好プロジェクト」の取り組みから（織田春彦）社青同第三〇回定期全国大会の意義と課題 定時制高校から見える「歪められた定見」（山田 潤）「個」の孤立の時代的背景を考える（山崎耕一郎）			
非典型雇用と労働組合の課題	中島敬方	スタディ	43-10 04.10
グローバル・レーバー：連帯の可能性を求めて（7）（8）	篠田 徹	生活経済政策	509～510 04.10.11
特集 転換期の労働運動を考える	電機総研レポート	298	04.10
組合組織の健康診断アンケート 労働組合の社会的存在意義（高野 孟）			
労働組合運動再構築のために（藤村博之）			
派遣労働者のための21世紀型ゼネラルユニオン	二宮 誠	労働法学研究会報	2336 04.7.1
アメリカの移民労働者の組織化の現状と問題点（下）	ケント・ウォン編：荒谷幸江		
	労働法律旬報	1582	04.8.下旬
*連合労働運動をどう打倒するか	労働者学習センター	A5.50	04.10
32. ナショナルセンター			
新自由主義的グローバリゼーションにどう立ち向かって行くか	坂内三夫	月刊全労連	95 04.12
33. 地域別・産業別共闘			
JR総連の嫌がらせ、ペテン裁判にNO！の大判決 JR連合運動の正当性ここに証明される！（インタビュー）（上）	明石洋一 インタビュアー：薩川隆一	労働レーダー	28-9 04.9
34. 単産、単組			
生協労連第37回定期大会議案	生協労連	季刊生協労連	118 04.8
35. 団体交渉、労働協約			
地方公務員労働組合の団体交渉と処遇改善	遠藤公嗣	季刊自治と分権	17 04.10
36. 賃金闘争（含 生活改善闘争）			
特集 公務職場の賃上げと闘う	月刊労働組合	473	04.11
四年で百万円以上の一時金削減（小田嶋智昭）手当改編で大幅賃上げ提案（東京清掃労働組合）不安定さ増す臨時・非常勤職員（中谷紀子）偽装請負を許さず直雇用求める（岩本正也）競争入札による賃金破壊に歯どめ（中村 猛）			
特集 2004年人事院勧告総特集	国公労調査時報	502	04.10
公務員給与の地域間格差と人勧制度の揺らぎを考える（座談会）（出席者：岩田幸雄 東森英男 松本利寛 小田川義和 司会：岸田重信）2004年人事院勧告の分析と批判（国公労連調査部）2004年人事院報告と勧告雇用形態の多様化のなかでの労使の課題（鼎談）（龍井葉二 今野浩一郎 紀陸孝）賃金実務		958	04.11.1
*闘争の推進 2005年	全日本金属産業労働組合協議会	A4.129	04.12
37. 労働時間闘争			
「脱長時間労働」への挑戦	太田 肇	スタディ	43-9 04.9
38. 合理化・雇用対策			
特集 自治体に働く者の今は 下	月刊権利闘争	335	04.9
精神病院の病床削減合理化に抗して（柴山 章）自治体立病院をめぐる情勢（徳光清孝）雇用の多様化が進む教育現場	金子 彰	月刊労働組合	472 04.10
特集 自治体業務外部化の現状と問題点	労働法律旬報	1581	04.8.上旬
自治体スリム化・市場化のツールの概要（城塚健之）地方独立行政法人制度（尾林芳匡）「首都大学東京」			

設立と地方独立行政法人化の問題点（江森民夫） 指定管理者制度とその問題点（中尾 誠） 保育所のアウトソーシングの現状と今後（小部正治） 公契約規制の理論と実践（古川景一） 小泉アウトソーシングの「反行政」構図と行財政リストラ（永山利和）

39. 権利闘争

- 2004年版 労働者の権利白書 日本労働弁護団 季刊労働者の権利 256 04.10月Extra Issue
 特集 戦後労働裁判闘争，私たちの総括 その成果と教訓 1 月刊権利闘争 336 04.10
 NTT木下頸腕闘争の二四年－裁判闘争総括とこれからの課題（木下孝子）「戦後労働裁判闘争」特集で目ざすもの（福田 徹）私鉄鹿兒島交通－人権裁判勝利和解一二年後の現状と課題（池畑絹子）
 特集 労働契約法制検討の問題点と課題 月刊全労連 94 04.11
 「労働契約法制」をめぐる情勢と課題（今村幸次郎）「労働契約法制」についての全労連の検討状況（寺間誠治）
 「労働審判制度」創設に至る経緯と制度の概要及び施行に向けての準備について（講演）高木剛 月刊全労連 94 04.11
 鉄建公団訴訟への支援を強く訴える！ 川副詔三 地域と労働運動 49 04.11
 労働者へのセクシュアル・ハラスメントに関する紛争解決手続き 柏崎洋美 日本労働法学会誌 104 04.10
 ＊権利白書 2005 福田徹監修 権利問題研究会 A5.121 05.1

40. 政策制度闘争

- いま，“公務の公共性破壊”を考える 晴山一穂 国公労調査時報 503 04.11
 ＊政策制度要求運動と労働組合の政策活動 法政大学大原社会問題研究所 A4.115 04.12
 ＊公契約における公正労働基準の確立にむけて 全日本自治団体労働組合 A4.40 05.1

41. 教育文化宣伝活動

- 組織強化の組合員教育 浅見祐介，天野理和，高橋修，亀田希，三宅麻美，角本和久，浅見美知子 ひろばユニオン 513 04.11

42. 労働者福祉運動

- 社会的企業サンダーランド訪問記（1） 中川雄一郎 協同の発見 146 04.9
 特集 現代における「生活の協同」を探る－「生活の協同」研究会報告 生活協同組合研究 343 04.8
 生活創造時代の個人と協同（御船美智子）地域内乗数効果概念の可能性（福土正博）
 福祉NPOによる生活の協同（伊藤真知子）社会的セーフティー・ネットと市場経済（大沢真理）

43. 労働組合と政治

- 憲法改悪問題と公務労働者の役割 小沢隆一 国公労調査時報 503 04.11
 大切な労組票を活かすために 千頭洋一 スタデイ 43-9 04.9
 労働者代表の選出をめぐる問題（8） 大和田敢太 彦根論叢（滋賀大） 349 04.7

44. 労働組合と社会問題，社会運動

- 労働組合とコンプライアンス 澤藤統一郎 金融労働調査時報 649 04.9
 特集 男女平等推進への課題 月刊全労連 93 04.10
 仕事とジェンダー平等（講演）（堀内光子）21世紀，新たな時代での全労連の挑戦（駒場忠親）
 労組不祥事の温床を問う！！ 笹森 清 ひろばユニオン 512 04.10

IV 経営労務

50. 総記

- 雇用を創出する成長中小企業の経営戦略 忽那憲治 国民生活金融公庫調査月報（Monthly Report） 523 04.11
 産業現場の社会的責任 濱口桂一郎，吉田昌哉，佐久間京子，青木広明，鶴田啓之，杉本寛子 労働の科学 59-11 04.11
 ＊トヨタ式「勝つ現場力」 金田秀治 PHP研究所 B6.237 04.11
 ＊中小製造業の雇用管理ガイドブック 雇用開発センター A5.209 04.6
 ＊転換期の人材育成システム 木村保茂，永田萬享 学文社 A5.235 05.1

51. 人事・労務管理

- 特集 Changing employment system and Its implications for human resource development Japan labor review1-3 04.Summer

Managing the development of one's own vocational skills in Japanese companies (Hiroyuki Fujimura)
 The role, scale and responsibilities of the human resource industry (Tetsu Sano) The reality of career
 counseling in outplacement and related issues (Tomoaki Kobayashi) Problems surrounding the
 collection and disclosure of workers' personal data (Ikuko Sunaoshi)

変革期における人材育成の課題 森田雅也 関西経協 58-10 04.10
 上司・部下で取り組む「健全な評価」 伊勢俊紀, 瀬戸友子, 中田正則, 阿部まさ子
 企業と人材 845 04.10.5

キャリアの自律意識を育み, 開発を支援する

江上範博, 小杉俊哉, 松井一訓, 星宮宏光, 小林信一, 阿部まさ子 企業と人材 847 04.11.5
 ドイツにおける成果主義人事制度と労働組合 平澤克彦 金融労働調査時報 648 04.8
 成果主義改革の理念と制約 上田眞士 久留米大学商学研究 10-2 04.9
 04年就労条件総合調査結果 業績評価の課題と対処策さぐる 厚生労働省 旬刊賃金・労務通信
 57-28 04.10.25

日本の組織の上司と部下関係 佐久間賢 人事院月報 662 04.10
 副業の今日の意味を考える 西山昭彦 賃金実務 955 04.9.15
 人材マネジメントの視点から成果主義の再構築を考える(講演) 守島基博 日労研資料 1289 04.9
 イギリスにおける人事査定制度 遠藤公嗣 明治大学社会科学研究所紀要 42-2 04.3
 A社の新人事賃金制度 平井陽一 明大商学論叢 86-2 04.1
 成果主義を正しく機能させる三つの方策 高橋克徳 労政時報 3638 04.9.24
 労働条件不利益変更の実務 竹林竜太郎 労働法学研究会報 2338 04.8.1
 公益通報者保護法の制定と人事労務の実務課題(1) 中村 博 労働法学研究会報 2339 04.8.15

*キャリア創造と成果主義 労働政策研究・研修機構調査部編

高橋俊介[述] 教育文化協会 A4.22 05.1

*賃金・人事データ総覧 2005年版(付:C D)

労務行政研究所 28cm.496 05.1

52. 賃金管理

「コース別人事・限定勤務地制度」「地域別賃金」の仕組みと運用 吉田 寿 賃金実務 959 04.11.15
 特集 業績連動型賞与の運営実務 労政時報 3641 04.11.12
 業績連動型賞与-導入マニュアル(高原暢基) 業績連動型賞与制度の実態(労務行政研究所編集部)

54. 定年制, 退職金, 企業年金

65歳定年をにらんだ再雇用制度について 篠原道宏 REPORT 42-7 04.10
 「企業年金連合会」の方向性とあり方 矢野朝水, 山口登, 斉藤紀男 企業年金 302 04.10
 2004年 役員定年制 政経研究所 旬刊人事と厚生 1701 04.10.27
 特集 迫りくる「リタイアメント・バブル」 定年を迎える団塊の世代 ビジネス・レーパー・トレンド
 356 04.11

『団塊の世代』の退職が企業経営に与える影響(座談会)(荻野勝彦 石塚拓郎 北浦正行 司会:宮崎利行)

55. 福利厚生

福利厚生費の規模間格差 武内智彦 経済論叢(京都大) 173-5/6 04.5/6
 2004年版 共済会・会社の給付・貸付と共済会の福祉事業(4)(5) 旬刊福利厚生
 1851,1853 04.10.18,28
 2004年版 民間企業150事業所対象 職場給食の経営指標と価格 旬刊福利厚生 1852 04.10.28
 福利厚生の再生と進化に向けて(32) 西久保浩二 旬刊福利厚生 1852 04.10.28

58. 安全衛生管理

特集 美浜3号機事故 技術と人間 33-9 04.11
 美浜3号炉事故の全体像と課題(小出裕章) 運転資格が問われる美浜3号機事故(松下照幸)
 ウラン残土訴訟報告自治会訴訟で最高裁が核燃の上告を棄却(土井淑平)
 放射性廃棄物のスロ切り処分のわ企み(末田一秀)
 「安全」を問い直す 井上浩, 若倉正英, 高橋洋, 坂倉景史, 松丸重子 自治体安全衛生研究 26 04.9
 ホームヘルパーの労働負担に関する人間工学的考察 高原靖知 自治体安全衛生研究 26 04.9
 私傷病保障と安全衛生・健康管理(1) 井上 浩 労務事情 1062 04.10.1

59. 国際経営労務

企業の海外進出に伴う経営行動の変化

奥村実樹 金沢星稜大学経済研究所年報 24 04.3

V 労働政策

60. 総記

Working hour schemes for white-collar employees in Japan

Yoichi Shimada Japan labor review1-4 04.Autumn

平成十六年版「労働経済白書」について（講苑）

藤井宏一 中央労働時報 1033 04.10

61. 雇用政策

雇用の現状と労働組合から見た雇用政策の課題 成川秀明 LRL 2 04.11

Recent trends in labour market regulations Ikuko Mizushima Japan labor review1-4 04.Autumn

雇用関連統計から視る新たな雇用戦略提言 北原秋一 経済統計研究 32-2 04.9

人事院勧告特集号 人事院事務局 人事院月報 661 04.9

イギリス雇用差別禁止法の新時代 鈴木 隆 労働法律旬報 1584 04.9.下旬

*建設雇用改善助成金の実務解説 厚生労働省職業安定局建設・港湾対策室編 労働新聞社 A5.313 03.1

63. 労働基準政策

*厚生労働省「賃金不払残業解消指針」対応CLEAN UP!!サービス残業－賃金不払残業解消マニュアル

労働調査会 A5.173 04.11

64. 職業教育・訓練政策

わが国大学におけるキャリア教育の現状と動向 那須幸雄 文教大学国際学部紀要 15-1 04.7

65. 社会保障、社会福祉

福祉先進国における高齢者に対する住宅改修 上田博之 生活科学研究誌（大阪市立大） 2 03.12

課税と社会保障－新たな論点 宮島 洋 財政と公共政策 36 04.10

フランスにおける医療事故と社会保障（1） 原田啓一郎 駒澤法学 4-1 04.10

特集 多様な社会の実像とこれからの社会制度 L R L 2 04.11

若者たちが生活設計できない時代に（山田昌弘）就業形態多様化時代の労働・社会保障政策（岩田克彦）

少子高齢化から長寿高齢化への転換（小川直宏）

Shifting contours of the Japanese welfare system

Kimura Takeshi/Takagi Ikuro/Dagfinn Gatu 日本女子大学紀要 人間社会学部 14 04.3

特集 自助・共助・公助バランスの取れた社会を目指して L R L 創刊号 04.7

社会保障における自助・共助・公助の役割分担（広井良典）協働による新たな公共の創出（富田雄二）

勤労者の福祉向上に向けて（谷口隆志）

サービス給付と社会保障法（1） 渡邊 裕 信州大学法学論集 4 04.8

高齢化社会における地域福祉に関する研究 日隈健仁, 仁井谷薫 広島修大論集 人文編 45-1 04.9

児童手当と賦課年金 持田めぐみ 大阪大学経済学 54-2 04.9

高齢者医療費の格差とその経済的含意 知野哲朗, 杉野誠 岡山大学経済学会雑誌 36-2 04.9

特集 海外社会保障研究の展望 海外社会保障研究 148 04.Autumn

海外社会保障研究の展望（座談会）（出席者：武川正吾 岡伸一 埋橋孝文 尾形裕也 沙銀華 司会：島崎謙治）福祉国家論の展開（武川正吾）所得保障における国際比較研究（岡伸一）海外における「福祉」の動向と国際比較（埋橋孝文）医療保障における国際比較研究（尾形裕也）アジアの社会保障研究（沙銀華）

メキシコにおける分断された保健医療システム 山口英彦, 松岡広子 海外社会保障研究 148 04.Autumn

介護予防の基本的な考え方 辻 一郎 介護保険情報 5-8 04.11

介護予防マネジメントと保健師（座談会）（猪野妙子 沖原典子 一広伸子 田中甲子 司会：野村陽子）

介護保険情報 5-8 04.11

高齢者介護における援助授受過程に関する研究 田中 泉 関西大学大学院人間科学 61 04.9

介護保険制度への障害保健福祉施策の統合について 白沢 仁 季刊自治と分権 17 04.10

ワーキング・プアと社会保障・福祉（座談会）

（後藤道夫 唐鎌直義 布川日佐史 司会：行方久生） 季刊自治と分権 17 04.10

介助の社会化を考える（座談会）（野口俊彦 酒井弘道 木村俊彦 司会：福祉労働編集部）	季刊福祉労働	104	04.Autumn
公的年金制度と平成16年制度改正の概要	秋山恵美子 勤労よこはま	474	04.11
特集 介護・福祉に何が求められるか	経済	111	04.12
社会福祉の役割と社会連帯（シンポジウム）（伊藤周平 唐鎌直義 木下秀雄 垣内国光）			
障害者の社会的支援と介護保険「統合」（白沢 仁）ホームヘルパーの現場でみた制度課題（三輪道子）			
地域から介護保険改革を提案する（寺越博之）			
特集 社会保障制度改革とこれからの社会福祉 1	月刊福祉	87-12	04.11
社会保障制度改革の動向と課題（講演）（渡辺俊介）規制改革と福祉改革の交錯（北場 勉）			
社会福祉の改革と福祉関係者に求められる視点（座談会）（廣江研 広井良典 棕野美智子 渡辺俊介）			
特集 社会保障制度改革とこれからの社会福祉 2 年金、医療と社会福祉	月刊福祉	87-13	04.12
年金改革のポイントと今後の社会保障（インタビュー）（湯川智美 宮島洋）2004年・年金改正と、「社会福祉」への投影（宮武 剛）年金制度の専門用語 医療をめぐる課題と今後の改革の方向（尾形裕也）			
利用者の視点からみた医療サービス、福祉サービス（辻本好子）			
特集 社会保障の展望「構造改革」を改めて問う	月刊保団連	840	04.10
医療「構造改革」と保団連の政策と運動（竹田正史）国民生活と社会保障（唐鎌直義）			
政府の財政政策について（湖東京至）			
終末期医療 その現状と国民意識 池上直己，押川真喜子，志賀周郎，野原すみれ，品田雄吉	健康保険	58-11	04.11
社会福祉士実習と利用者のプライバシー権の法的整理 柿本 誠 現代と文化（日本福祉大）		109	03.10
福祉ビジネスの発展と地域福祉サービス（上）（中） 武井 昭 産業研究（高崎経済大）		39-2,40-1	04.3, 9
介護保険事業計画における医療系サービスと介護系サービスの関連に関する一考察	和気康太 社会学・社会福祉学研究（明治学院大）	117	04.3
社会福祉新任職員へのスーパーヴィジョン指針			
深谷美枝，井上浩，渡辺利子	社会学・社会福祉学研究（明治学院大）	117	04.3
生活保護担当職員の現任研修のあり方について	新保美香		
	社会学・社会福祉学研究（明治学院大）	117	04.3
知的障害のある人の参加型研究の検討	中野敏子		
	社会学・社会福祉学研究（明治学院大）	117	04.3
保険料徴収組織のあり方をめぐる諸問題	粥川正敏 社会保険旬報	2221	04.10.1
社会保障と地方分権改革	堤 修三 社会保険旬報	2222	04.10.11
後期小泉政権の医療改革の展望	二木 立 社会保険旬報	2223	04.10.21
介護保険見直しの動向と問題点	石田一紀 社会保障	397	04.冬
ホームヘルパーの切実なる訴え	新井康友 社会保障	397	04.冬
皆年金法理の再検討	江口隆裕 週刊社会保障	2304	04.10.18
社会保障の給付と負担	島 和俊 週刊社会保障	2305	04.10.25
社会保険と公的扶助をめぐる諸外国の経験（上）	粥川正敏 週刊社会保障	2307	04.11.8
地域福祉計画策定検討の視点	井下田猛 週刊社会保障	2307	04.11.8
英国年金改革から見た年金一元化論	井上恒男 週刊社会保障	2301	04.9.27
介護支援専門員によるケアマネジメント	和気純子 人文学報（東京都立大）	350	04.3
特集 人口減少と日本社会	生活経済政策	509	04.10
少子化が社会保障・年金に与えるインパクト（駒村康平）			
日本とオランダのパートナーシップと出産（松尾英子）			
特集 社会保障構造改革の現局面－第8回合宿研究会報告	総合社会福祉研究	25	04.11
社会保障構造改革の現局面（報告）（横山寿一）社会福祉『構造改革』の性格と自治体福祉の方向性（報告）（岡崎祐司）市町村合併と地域ケア（報告）（木戸利秋）04年金『改革』の最低保障年金制度（報告）（唐鎌直義）			
特集 地方分権と社会福祉 市町村合併と自治体	総合社会福祉研究	25	04.11
住民主体のまちづくりへの条件（磯野有秀）「市町村合併」と住民のくらし（小畑美信）地方分権と住民自			

治（重森 暁）「三位一体の改革」の焦点と地方行政のゆくえ（森 裕之）

障害保健福祉サービスにおけるアクセスとリスクに関する研究（熊澤利和）

地域政策研究（高崎経済大） 7-1 04.7

特集 ハンセン病療養所の将来構想 施設を社会化し、人権の砦へ 賃金と社会保障 1379 04.10.上旬

ハンセン病療養所と住民意識（鈴木 静）ハンセン病療養所「将来構想」の意義と課題（井上英夫）

栗生楽泉園の将来構想への提言（境野健太郎）

特集 年金改革構想 賃金と社会保障 1375/1376 04.8月合併号

普遍主義型社会保障システムの設計と公的年金制度（里見賢治）ナショナル・ミニマムと公的年金（小越洋之助）現代日本の年金改革の争点と焦点（二宮厚美）年金保険の理屈・・・「だれ」が「なぜ」負担することになるのか？（久塚純一）少子高齢化と高齢者の最低所得保障（柴山恵美子）

国民皆年金と障害年金保障 田中明彦 賃金と社会保障 1378 04.9.下旬

最近の社会保障・社会福祉判例からみた特徴と争点 烏野 猛 賃金と社会保障 1377 04.9.上旬

フランスにおける社会保障給付と内外人平等原則（一） 清水泰幸 東京都立大学法学会雑誌 45-1 04.7

生活保護制度は就労意欲を阻害しているか 玉田桂子、大竹文雄 日本経済研究 50 04.9

人権・権利と契約 若穂井透 日本社会事業大学研究紀要 50 03.12

要介護高齢者のセルフマネジメントに関する考察 高橋流里子 日本社会事業大学研究紀要 50 03.12

「福祉国家」と社会福祉サービス 高島 進 日本福祉大学社会福祉論集 109 03.8

再考・児童相談所はなくなるのか 竹中哲夫 日本福祉大学社会福祉論集 110 04.2

介護保険制度下における農協高齢者福祉事業の課題と展開方向 井上洋一

農村研究（東京農業大） 99 04.9

障害者と車 鎌田実、眞崎敏史、亀田藤雄、渡邊啓二、福長昭憲、大塩崇博、米津知子、相川宏光

ノーマライゼーション 24-9 04.9

変革期における中国の社会福祉 賈 強 文教大学国際学部紀要 15-1 04.7

特集 年金制度のグランドデザイン 法律時報 76-11 04.10

諸外国の年金制度の構造 フランス（嵩さやか）諸外国の年金制度の構造 ドイツ（田中耕太郎）

諸外国の年金制度の構造 スウェーデン（中野妙子）諸外国の年金制度の構造 アメリカ（関ふ佐子）

年金制度のグランドデザイン（座談会）（倉田聡 森戸英幸 小塩隆士 司会：水町勇一郎）

年金と社会保険（倉田 聡）年金と税制（小塩隆士）年金と私保険（森戸英幸）年金と女性（永瀬伸子）

高齢者介護施設スタッフのストレスの研究 田辺毅彦 北星学園大学文学部北星論集 42-1 04.9

医療政策分析の視点・方法と小泉政権の医療・福祉改革（上） 二木 立 民医連医療 387 04.11

特集 介護保険制度の見直しと運動の視点 民医連医療 387 04.11

介護保険制度の見直しに対する「たたかいと対応」の視点（林 泰則）介護保険制度の見直しと社会保障「構造改革」（横山寿一）

イギリスの地域福祉と計画 山本 隆 立命館産業社会論集 40-1 04.6

業務調査による学童保育指導員の専門性の検証 植田 章 立命館産業社会論集 40-1 04.6

社会福祉協議会の戦略と地域福祉活動計画 津止正敏 立命館産業社会論集 40-1 04.6

中国の障害児教育研究の分析 呉 秋紅 立命館産業社会論集 40-1 04.6

ホームヘルプ事業の実践と課題 新井康友 立命館産業社会論集 40-1 04.6

岐路に立つ社会保障 池尻成二 労働者住民医療 175 04.9

*「医療費抑制の時代」を超えて 近藤克則 医学書院 A5.319 04.5

*質の高い訪問介護サービスを実現できる職業能力を備えたヘルパーの確保・育成に向けた提言

連合総合生活開発研究所 A4.57 05.1

66. 労働法

「こんなときどうする」 水口洋介 建交労雑誌版 理論集 22 04.秋

有期労働関係の均等処遇（1） 石原和子 愛知大学国際問題研究所紀要 123 04.9

イギリス雇用差別禁止法の再編（1）（2） 鈴木 隆 島大法学 48-1,2 04.5,8

企業間ネットワークと雇用責任 本久洋一 日本労働法学会誌 104 04.10

企業間ネットワークにおける「使用者の責任」の分配 中内 哲 日本労働法学会誌 104 04.10

企業年金の労働法的考察 森戸英幸 日本労働法学会誌 104 04.10

個別労働紛争処理をめぐる議論と政策	村中孝史	日本労働法学会誌	104	04.10
支配企業に対する従属会社労働者の団交アプローチ	紺屋博昭	日本労働法学会誌	104	04.10
「退職金」としての視点からの企業年金改革の再検討	河合 晃	日本労働法学会誌	104	04.10
労組法改正と労働委員会システムの見直し	道幸哲也	日本労働法学会誌	104	04.10
公務員の勤務形態多様化政策と公法理論（報告）	下井康史	日本労働法学会誌	103	04. 5
雇用政策法（報告）	森戸英幸	日本労働法学会誌	103	04. 5
雇用政策法と職業能力開発（報告）	両角道代	日本労働法学会誌	103	04. 5
雇用保険法制の再検討（報告）	藤原稔弘	日本労働法学会誌	103	04. 5
労働法と知的財産法との交錯	柳澤 旭	山口経済学雑誌	53-1	04. 5
労働契約の基本的諸問題（1）	柳澤 旭	山口経済学雑誌	53-2	04. 7
労基法違反の申告と告発・告訴	深谷信夫	労働法律旬報	1585	04.10.上旬
労働契約における使用者の概念	和田 肇	労働法律旬報	1585	04.10.上旬
特集 過労死・過労自殺事件における自宅残業の法的諸問題		労働法律旬報	1583	04.9.上旬
自宅残業の業務性（片山文雄 中村正彦）パソコンデータから時間外労働の「大幅な上乗せ」を認定（松尾文彦）自宅残業の業務遂行性（池田直樹）				
*労働法の争点	角田邦重, 毛塚勝利, 浅倉むつ子編	有斐閣	B5.296	04.12
*わかりやすい労働安全衛生法 改訂版	井上 浩	経営書院	B6.278	04. 4
*労働安全衛生法入門	井上 浩 産労総合研究所出版部（発売：経営書院）		B6.370	04. 8
67. 労働判例				
特集 過労死・過労自殺	季刊労働者の権利	257	04.10月 Autumn	
海外赴任先における過労自殺認定事例報告（西 晃）横浜市特定郵便局員過労自殺事件の勝利和解（上野格）スズキ小松過労自殺業務上認定について（渡邊 昭）T O T O・釘宮過労死損害賠償訴訟が和解で解決（河辺真史）南大阪マイホームサービス過労死事件（高木吉朗）消防署職員の急性心筋梗塞死の労災認定（岡村親宜）客観的な記録がない事案での管理職の長時間労働と精神的ストレスを認定（佐久間大輔）				
地位確認請求事件（整理解雇）	山内一浩	季刊労働者の権利	257	04.10月 Autumn
地位確認等請求事件（解雇一般）	小川英郎	季刊労働者の権利	257	04.10月 Autumn
特集 「労働事件審理ノート」批判	季刊労働者の権利	257	04.10月 Autumn	
地位確認請求事件（解雇以外の終了事由）（水口洋介）配転命令等無効確認請求事件（菅 俊治）解雇以外の賃金請求（古川景一）解題・「労働事件審理ノート」批判（鴨田哲郎）解雇予告手当請求事件（付加金を含む）（藁 一郎）時間外手当請求事件（水野英樹）退職金請求事件（堀 浩介）				
産後休業と育休法による勤務時間短縮措置利用による賞与減額の可能性	菅野淑子	法律時報	76-11	04.10
軽微なセクハラと労働者の就労拒否を理由とする配転・解雇	山崎文夫	労働判例	874	04.10.1
就業規則変更による新資格付け（降格）と賃金減額の効力	唐津 博	労働判例	877	04.11.15
過重な勤務でうつ病悪化，安全配慮義務違反による自殺認定	上野 格	労働法学会研究会報	2336	04.7. 1
就労時間中のチャットを事由とする規律上の解雇	清水弥生	労働法律旬報	1585	04.10.上旬
男女コース別人事にかかわる判例の批判的検討	笹沼朋子	労働法律旬報	1585	04.10.上旬
NTTによる就業規則の不利益変更の効力を否定	中村和雄	労働法律旬報	1584	04. 9. 下旬
男女コース別管理訴訟の課題	池田直樹	労働法律旬報	1584	04. 9. 下旬
郵便会社から委託を受けて郵便局を運営する民間業者の郵便局長は労働者ではないとされた事例	向田正巳	労働法律旬報	1583	04. 9. 上旬
68. 労働委員会				
*宮崎県地方労働委員会2年誌 平成14年～15年	宮崎県地方労働委員会事務局	A4.91	04. 7	
Ⅵ 世界労働				
70. 総 記				
国際運輸労連（ITF）の過去，現在，将来	小林英夫	関西大学経済論集	54-2	04. 9
ICFTU（国際自由労連）・活動の軌跡（報告）	新井 力	世界の労働	54-9	04. 9
国際労働運動の意義と今後の課題	高木郁朗	世界の労働	54-9	04. 9

71. アジア —————
- | | | | | |
|------------------------|-----------|----------|------|-------|
| フィリピンにおける住宅政策と住民運動の展開 | 小田川華子 | 総合社会福祉研究 | 25 | 04.11 |
| 韓国で行われている労働者の疲労感調査について | 金鎮赫, 斉藤良夫 | 労働科学 | 80-5 | 04.9 |
73. ヨーロッパ —————
- | | | | | |
|------------------|-------|---------------|-------|-------|
| ブレアを打倒するイギリス労働運動 | | コミュニケーション | 32-11 | 04.12 |
| イギリスの労働運動の現状と課題 | 小笠原浩一 | 世界の労働 | 54-9 | 04.9 |
| ドイツの労働運動の現状と課題 | 坪郷 實 | 世界の労働 | 54-9 | 04.9 |
| フランスの労働運動の現状と課題 | 松村文人 | 世界の労働 | 54-9 | 04.9 |
| 欧州労使協議会とイギリス労使関係 | 柳澤敏勝 | 明治大学社会科学研究所紀要 | 42-2 | 04.3 |
75. 北アメリカ —————
- | | | | | |
|-------------------------|---------|-------------------|------|---------|
| 米国労働運動の現状と未来 | 篠田 徹 | 世界の労働 | 54-9 | 04.9 |
| 誰がアメリカの低賃金移民労働者を代表するのか? | アラン・ハイド | 翻訳: 鈴木玲
労働法律旬報 | 584 | 04.9.下旬 |
78. 国際労働運動 —————
- | | | | | |
|--------------------------|--|-----|--------|------|
| *世界の労働者のたたかい 2004 (第10集) | | 全労連 | A4.128 | 04.4 |
|--------------------------|--|-----|--------|------|
- Ⅶ 歴 史
80. 総 記 —————
- | | | | | |
|---------------------------------|------|--------------|--------|-------|
| *十年史 | | 世界人権問題研究センター | A4.131 | 04.12 |
| *横浜市社会調査報告書 [含: 神奈川県] 15 | | 近現代資料刊行会 | A5.217 | 04.12 |
| *横浜市社会調査報告書 [含: 神奈川県] 18 | | 近現代資料刊行会 | A5.335 | 04.12 |
| *平和博物館・戦争資料館ガイドブック 増補 歴史教育者協議会編 | | 青木書店 | A5.278 | 04.8 |
| *滝川事件 | 松尾尊兌 | 岩波書店 | A6.384 | 05.1 |
| *横山源之助全集 第7巻 横山源之助著 立花雄一編 | | 法政大学出版局 | A5.530 | 05.2 |
81. 労働史 (日本) —————
- | | | | | |
|--------------------------|------|-------|--------|-------|
| 武断統治期における朝鮮人憲兵補助員・巡査補の考察 | 慎 蒼宇 | 歴史学研究 | 793 | 04.10 |
| *宿老・田中熊吉伝 | 佐木隆三 | 文藝春秋 | B6.237 | 04.10 |
| *新幹線運転士に人生を翔けた男 | 川村守継 | 文芸社 | B6.209 | 04.9 |
| *私は13歳だった | 樋口恵子 | 筑摩書房 | B6.218 | 97.4 |
83. 労働・社会政策史 (日本) —————
- | | | | | |
|-------------------------------|-------|---------------------|-------------|--------------|
| 岡山孤児院大阪事務所での「見習奉公児女の監督」活動 | 船曳美千子 | 石井十次資料館研究紀要 | 5 | 04.4 |
| 近代日本のキリスト教と慈善—石井十次を中心に | 細井 勇 | 石井十次資料館研究紀要 | 5 | 04.4 |
| 明治四〇年代前半の岡山孤児院の養護実践と家庭舎建築への発展 | 菊池義昭 | | | |
| | | 石井十次資料館研究紀要 | 5 | 04.4 |
| 産業報国運動に関する東条英機陸軍次官通牒の分析 | 桜林 誠 | 大原社会問題研究所雑誌 | 550/551 | 04.9/10 |
| 近代文学と社会福祉 (5) (6) (7) | 藤興一 | | | |
| | | 社会学・社会福祉学研究 (明治学院大) | 115~116,118 | 03.11,04.1.7 |
| 戦前昭和期の育児施設への入所・収容事由の検討 | 寺脇隆夫 | 長野大学紀要 | 26-1 | 04.6 |
84. 労働・社会政策史 (外国・国際) —————
- | | | | | |
|------------------------------|-----------|-----------|------|------|
| ウェルフェア・キャピタリズムと戦後アメリカ労使関係の特質 | 百田義治, 堀龍二 | | | |
| | | 駒沢大学経済学論集 | 36-1 | 04.8 |
85. 労働運動史 (日本) —————
- | | | | | |
|----------------|----------|--------------|--------|-------|
| 語りつぎたいこと (30) | 塩沢美代子 | 安全センター情報 | 312 | 04.10 |
| 労働戦線再編・統一と総評解体 | 善明建一 | 社会主義 | 504 | 04.10 |
| *福岡県教組50年史 | 福岡県教職員組合 | B5.516 | 03.11 | |
| *追悼・横山好夫 | | 横山好夫追悼集編集委員会 | B5.72 | 04.10 |
| *明日につなぐ | 多田とよ子 | ドメス出版 | A5.242 | 04.12 |
| *城常太郎と「労働義友会」 | | 牧民雄 | A5.32 | 04.12 |
| *杉山金夫著作目録 | | 杉山金夫遺稿集刊行会 | A5.27 | 05.1 |

86. 労働運動史（外国・国際）				
自由主義と労働者教育	太田和宏	経済学研究（九州大）	70-4/5	04. 1
「統一組合」の歴史的起源	栢田大知彦	立教経済学研究	58-2	04.10
87. 社会主義運動史（日本）				
社会党の三分解と社会主義協会	山崎耕一郎	社会主義	505	04.11
*野坂参三と宮本顕治 上・下	佐藤 正	新生出版（発売：ディーディーエヌ）	B6.2冊	04.12
第20回参議院選挙 日本共産党の政策と活動	日本共産党中央委員会 前衛	783	04.10月臨時増刊	
88. 社会主義運動史（外国・国際）				
共産主義者同盟の再建	橋本直樹	マルクス・エンゲルス・マルクス主義研究	42	04. 6
ロシア革命史像再構築	竹下耕平	龍谷大学大学院法学研究	6	04. 9
中国共産党における合作社の起点と展開	菊池一隆	歴史研究（大阪教育大）	41	04. 3
89. 諸社会運動史				
戦争とわたし	浮田久子	あごら	297	04. 9
山川菊栄先生と私	大久保さわ子	あごら	297	04. 9
部落問題の政治利用	杉尾敏明	月刊人権問題	335	04.11
八鹿高校事件三〇周年にあたって	山内康雄	月刊人権問題	335	04.11
「八鹿」断章	橘 謙	月刊人権問題	335	04.11
「八鹿」とかかわった半世紀	西岡幸利	月刊人権問題	335	04.11
特集 伊藤信吉		詩人会議	42-11	04.11
プロレタリア詩回想（梁瀬和男）人と作品を語る（鼎談）（飯塚薫	岡田芳保 久保田穰）			
長崎の部落史研究を読む	竹森健二郎	ながさき部落解放研究	48	04.10
特集 みんなが使える奨学金を		部落解放	541	04.11
教育権の公的保障の理念をふまえて（対談）（小西清則 岡田健悟）		部落の子どもたちからすべての子ども		
たちへ（部落解放同盟福岡県連合会）子どもたちの思いに応えて（部落解放同盟高知県連合会）「子どもに		だけは高校を」の願いから（折田和夫）		
全四国水平社第二代執行委員長高丸義男	山下隆章	部落解放研究	160	04.10
特集 ハンセン病と人権		部落解放史ふくおか	115	04. 9
ハンセン病と人権（太田 明）宿泊拒否事件からみえたハンセン病問題（小出浩樹）				
ハンセン病問題にみる差別の二重構造（徳田靖之）				
いま、原水禁大会に寄せて	鮫島千秋	平和運動	412	04.11
特集 ハンセン病と隔離の歴史を問う		歴史評論	656	04.12
わが国の癪（らい）対策における隔離の時代的変遷（成田 稔）医官、内田守と文芸活動（馬場純二）				
生活史を語ることの困難（蘭由岐子）私立癪療養所「慰廃園」考（平井雄一郎）				
*被差別部落のわが半生	山下 力	平凡社	B40.217	04.11
*大阪府生活協同組合連合会50年史		大阪府生活協同組合連合会	A5.407	04. 5